



市議会だより

OTA City council

No.70

主な掲載記事

- P.2～P.4 … 一般質問
- P.5～P.6 … 常任委員会、政策評価、
知っていますか？太田市議会
- P.7 …… 議会報告会・意見交換会
- P.8 …… 12月定例会の議案審議結果など

発行：太田市議会【太田市浜町2番35号 TEL.0276-47-1806 FAX.0276-47-1860】

議会報告会・意見交換会を開催



開かれた議会を目指し、今年度も「議会報告会・意見交換会」を開催しました。市議会では、市民の皆さんからの市政や議会に対する意見を、今後の議会活動に生かしていきます。（詳細は7ページ）

政策評価・事務事業評価 対象事業を再検証

市議会では平成26年度から、主要事業に関して、必要性・公共性・費用対効果・優先性・成果の5項目について客観的な評価を加えることにより、議会と執行者が市政の課題を共有するとともに、今後の行政執行の改善に役立てることを目的として政策評価・事務事業評価を行ってきました。今年度は過去に評価を行った事業等について、評価実施後の執行者の対応等がどうなっているのかを確認するため、再検証を行いました。（関連記事6ページ）

3月定例会の日程

～傍聴にお越しください～

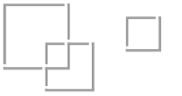
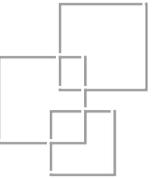
3月定例会の日程は次のとおりです。

- 2月13日(水) 本会議
平成31年度予算案上程（施政並びに財政方針および款別説明）
- 2月14日(木) 本会議
市長提出議案(当初予算以外)の説明
- 2月19日(火) 本会議
議案(当初予算以外) 質疑、委員会付託など
- 2月21日(木)、22日(金)、25日(月) 本会議
施政並びに財政方針および予算に対する総括質疑
- 2月27日(水)
総務企画委員会
- 市民文教委員会
- 2月28日(木)
健康福祉委員会
- 都市産業委員会
- 3月5日(火)～7日(木)
予算特別委員会
- 3月12日(火) 本会議
委員長報告など

※日程は変更になる場合もあります。

問い合わせ 太田市議会事務局
 0276-47-1806 0276-47-1860
 E-mail:otagikai@mx.city.ota.gunma.jp
 本会議および委員会はどなたでも傍聴できます。

12月定例会では、11月30日と12月1日の2日間にわたり12人の議員が一般質問を行い、太田市政の現状や将来に対する方針などに関して活発な議論を展開しました。紙面の都合により、質問した議員に確認の上、1問を選び、質問と答弁の要旨を紹介し... 詳しいことは、議会事務局(☎0276-47-1806)までお問い合わせください。



市民の安全・安心を守る対策
—高齢者を犯罪から守る対策—
について



創政クラブ 高田 靖

議員 少子化や核家族化、高齢化などを背景に一人暮らしの高齢者が増加傾向にあります。本市における75歳以上の一人暮らし世帯数の状況とその推移を伺います。

28年が23件、3380万円、29年が16件、2270万円です。議員 本市ではどのような特殊詐欺対策を行っているのか伺います。

健康医療部長 国勢調査の結果によると、平成17年が1814世帯、22年が2543世帯、27年が3399世帯です。議員 本市において高齢者が被害者となった振り込め詐欺などの特殊詐欺の認知件数、被害総額の推移を伺います。

総務部長 防犯協会による青パトでの広報活動のほか、市ホームページや安全・安心メールでの注意喚起、啓発ポスターの掲示、警察の防犯イベントに合わせた啓発リーフレットの配布などを行っています。議員 連日のように特殊詐欺被害が報道されています。対策として、不審な電話に対しては通話内容の録音が有効とされて

います。通話内容の録音機能を利用した電話機や録音機器の購入費用の補助や、機器の無償貸与をすべきと考えますが、市長の所見を伺います。

市長 高齢者における特殊詐欺被害は減少傾向にはありますが、それでもいまだに被害が発生しています。対策としては、やはり通話内容を録音するとうい警告が一番の抑止力となると思います。来年度、通話内容の録音機器等をできるだけ多くの希望者に貸与できるようにしたいと考えています。

■その他の質問
・児童・生徒を犯罪から守る対策について
・交通事故から市民を守る対策について
・放課後児童対策について

所有者・管理者等の所在が不明な土地・建物について



創政クラブ 今井 俊哉

議員 所有者不明の土地の増加は全国的な問題です。藪塚地区の六千石町に面積が3千平方メートル近い所有者による管理がされていない土地があります。この問題への対応状況を伺います。

産業環境部長 職員が現地確認し、土地所有者の法人に対して適正に管理するように2度通知を郵送しましたが、会社の実態がなく返送されました。市による除草等はできないため、1%まちづくり事業による除草をしていただいています。

議員 市街化区域内の空き地は市条例により、立ち入り調査

や管理の代行ができますが、市街化区域外の空き地には適用されません。また、空き地に危険があれば、所有者と連絡が取れない場合でも市が自主的に対応できるように条例改正すべきだと思いますが、所見を伺います。

への対応を伺います。
都市政策部長 法律の通り、所有者に代わって特定空家等の除去をする略式執行や、市が財産管理人の選定を申し立て、特定空家等の処分を図る財産管理人制度で対応します。議員 空き地等に危険がある場合には、土地所有者と連絡が取れなくても、市がもつと能動的に対応すべきと思いますが、市長の所見を伺います。

スマートフォンを活用した
公共サービスの提供について



公明クラブ 高橋 えみ

議員 平成29年のデータでは群馬県内のスマートフォンの普及率は約8割に達しています。本市におけるスマートフォンを活用した公共サービスの提供について、取り組みの現況と課題を伺います。

があると考えています。議員 観光や防災、健康、福祉など、住民や観光客が便利な情報をすぐに取り出すことのできる行政アプリの導入が地方自治体で進んでいます。アプリの機能であるプッシュ通知などを活用すれば、情報をリアルタイムに伝えたい人に伝えられるという利点もあります。市民にとっても情報を取り出しやすいためにもなると思いますが、所見を伺います。

企画部長 スマith版の市ホームページのほか、マチイロという無料の広報紙アプリを導入しています。課題として、ホームページは全ての情報を網羅するために欲しい情報にたどり着くために手間が掛かることと、広報紙アプリは導入からまだ1年程度のため、認知度を高める必要

企画部長 観光アプリ、ごみア

アプリなど、スマートフォンのアプリが活用されている業務については、各業務の担当課において既に研究を始めています。各業務のアプリを統合する自治体アプリの導入については、各業務担当の意向や費用対効果を含め、引き続き研究していきたいと思います。議員 自治体アプリを導入し、市民への情報提供やサービス向上を図るべきと考えますが、市長の所見を伺います。

(仮称)新田地区複合公共施設
建設事業について



太田クラブ 大川 敬道

議員 (仮称)新田地区複合公共施設の事業概要と進捗状況について伺います。

建設するという計画について所見を伺います。企画部長 現在は施設そのものの建設を優先して行っており、プールは複合施設への導入の候補のひとつとして検討しています。

企画部長 人口減少や少子高齢化が見込まれる中で、老朽化した施設の再編・統合により、新田地区のみならず本市の所有する施設全体の総量削減を図ることが目的です。また、併せてこれまで以上にたくさんの人が集える魅力を付加した施設を目指しています。進捗状況は、今年度中の基本構想策定をめどに、アンケート調査等を実施しているところ

議員 その事業地にプールを

利用者を対象としたアンケートや無作為抽出による市民アンケート、新田地区におけるワークショップなどでの要望や意見を参考として、市民に必要と思われる機能を持たせるように検討したいと思います。議員 この複合施設にグラウンドの整備や原動機付き自転車のナンバプレート交付口の設置を設けることについて、市長の所見を伺います。

■その他の質問
・市民の健康を促進する食育の取り組みについて
・今後の財政運営と行財政改革について

12月定例会 一般質問要旨

民間企業等との包括的な協定 による協力体制について



おおた政研クラブ 石川 忠宏

議員 民間企業と災害時における協定を結ぶだけでなく、有事以外でも包括的な協定を締結し、民間の活力を活用できる協力が重要と考えます。最初に、本市における災害応援協定の現状を伺います。

総務部長 平成30年10月末現在の協定締結件数は55件で、そのうち民間との協定は28件です。主な協定内容は生活物資供給や飲料水供給、物資輸送、仮設トイレ等のレンタル機材供給です。

議員 民間企業等の包括的な協定について、締結先と協定の

主な内容を伺います。

企画部長 日本郵便株式会社太田郵便局と締結しています。主な協定内容は、郵便配達員等による高齢者や障がい者、子ども等の見守り、道路の損傷等の情報提供、廃棄物等の不法投棄に係る情報提供、災害発生時の総合協力などです。

議員 協定締結の方法や要件、今後の包括的な協定に対する所見を伺います。

企画部長 太田郵便局との協定は、郵政民営化前に個別に締結していた協定内容を見直し、包括的な締結としたものです。本

認知症の人をみんなで守る 地域づくりについて



創政クラブ 高木 勝章

議員 内閣府の資料では、2025年には国民の5人に1人が75歳以上、3人に1人が65歳以上と、超・超高齢社会を迎えるとされています。その中で重要課題となるのが認知症対策であり、認知症を正しく理解し、尊厳ある暮らしをみんなで行く必要があります。本市の認知症サポーターについて、養成講座の受講済み人数を伺います。

健康医療部長 平成30年11月末現在で、延べ7436人です。

議員 認知症サポーターが増えているか、認知症を自分のこととして捉え、何かできるので

はないかという声も出てくると思います。認知症サポーターが地域貢献しやすいように、商店や店舗、地元企業向けに、「認知症サポーターのいるお店」等のPRステッカーを作製して配布することで、認知症カフェの開設等の提案もしくすくなり、環境整備にも効果的と考えます。所見を伺います。

健康医療部長 認知症に理解のある商店や企業があることは大変ありがたいと考えますので、ステッカーは前向きに検討したいと思えます。また、認知症の人やその家族が、地域の人や専

門職の人と情報共有や相互理解ができる認知症カフェの開設は望ましいと考えますので、開設場所や運営協力者の確保ができれば、内容を検討して推進していきたいと思えます。

市としては包括的な協定の締結要件は特に設けていません。また、包括的な協定は民間企業が有する資源やノウハウ等を地域の課題解決に生かせるというメリットがあります。市と民間企業の双方にメリットがあるという確認のもと、積極的に取り組みたいと思えます。

議員 民間との包括的な協定の中に、なり手不足が顕在化している消防団員等への低金利での融資などを加えれば、なり手不足解消の一助となると考えますが、市長の所見を伺います。

市長 なり手不足についての問題の解消を金融機関に押し付けることになってしまいます。なり手不足は本市が自ら解決すべき問題であり、包括的な協定の中に低金利の融資などを求めることはできません。

議員 ステッカーの作製や、認知症カフェに加え、居場所づくりのお茶の間カフェ、小さな子どもたちが参加する子育てカフェの3つの連携について、市長の所見を伺います。

市長 ステッカーの作製はとも良いと思えます。カフェは対象を限定せずに参加できるものが身近にあると良いと思えます。開設したいという要望があれば、どんな協力ができるのか相談に乗りたいと思えます。

その他の質問
・放課後等デイサービスの拡充について

本市の雨水排水計画について



太田クラブ 町田 正行

議員 本市の雨水排水計画の現状を伺います。

都市政策部長 排水計画は策定済みが3地域、策定中が1地域の合計4地域です。策定済み地域は藪塚地区、由良地区、石原地区を中心としたその周辺の1部地区です。策定中地域は国道354号の冠水対策となる東別所地区です。いずれの地区も排水整備は未定であり、今後の排水に関する指針や基礎資料とすることを目的に作成しました。

議員 藪塚地区の排水計画の基本事項や、雨水排水対策の実施に向けた今後の考え方について伺います。

議員 藪塚地区は河川がないことから道路側溝の整備が不足し、大雨や集中豪雨による道路の冠水が頻発しており、雨水排水路の整備が喫緊の課題です。実施計画に事業費を計上することについて、市長の所見を伺います。

国指定重要文化財 旧中島家住宅について



太田クラブ 岩崎 喜久雄

議員 旧中島家住宅は平成26年に中島知久平邸地域交流センターとして公開され、28年に国指定重要文化財に指定されました。この間の来館者数を伺います。

教育部長 26年度1万7226人、27年度1万1992人、28年度1万4764人、29年度1万3308人、30年度は10月末時点で6454人です。

議員 旧中島家住宅の案内板の設置状況と、なぜ長らく親しまれてきた中島知久平邸という名称でないのか伺います。

教育部長 国の重要文化財に指定されていますが、文化財として保護す

定された名称である、旧中島家住宅と表記された案内板を2カ所設置しています。今後新たに案内板を設置する際には、括弧書きで中島知久平邸と入れることを検討したいと思えます。

議員 国の重要文化財に指定されたことから、来館者の増加を希望する関係者が多くいます。客間等の開放の国への働きかけや案内板の増設など、来館者を増やす施策について教育長の所見を伺います。

教育長 知久平邸が認知されていくことは大変重要なことと思えますが、文化財として保護す

るための規制が多くあります。まずは非公開部分を早く公開できるようにするとともに、案内看板は可能な限り設置していきたいと思えます。

議員 国の重要文化財に指定されても来館者数が少なく、このままでは寂れてしまうと考えます。今後の展開について、市長の所見を伺います。

市長 国の予算が付かず、対応に苦慮している部分があります。関係機関と調整を図った上でできるだけ市民に開放し、使ってもらえるようにする必要があります。重要文化財であるべき場所と、そうでない場所をうまく使い分けられれば、もっと活用できると考えます。

その他の質問
・本市における不妊症対策の現状と今後について

12月定例会 一般質問要旨

義務教育学校設置と本市の義務教育について



創政クラブ 八木田 恭之

議員 太田東小、葦川西小、北中学校の3校が統合され、義務教育学校とされますが、この効果について所見を伺います。

教育部長 小中学校の施設が統合され、給食室等の光熱費や校舎の管理委託費等の管理運営費を削減できます。

議員 義務教育学校となっても学校区域の見直しはないことから、施設や児童生徒数、年齢層の違いにより、他の小中学校と教育環境に差が出てしまうことが危惧されます。また、人口減少に伴う行財政運営の面から、全ての小中学校を義務教育学校化していくことについて、教育長の所見を伺います。

教育長 義務教育学校に限らず全ての小中学校は教育課程が異なる、一律に同じ学校はなく、他の学校の良さを互いに吸収していく姿勢が大事だと思います。義務教育学校で大きな成果を出せば、それを基に関係者の方々と協議し、義務教育学校化の判断をすべきと思います。

議員 教育的効果と行財政運営の両面から、長期的な全小中学校の義務教育学校化と財源確保への市長の所見を伺います。

市長 義務教育学校が大きな成果を上げれば、小規模校は環境が整った場合に義務教育学校化する方向性は良いと思います。ただ、現在の財政状況では、整備のための基金をつくることも、将来の財源確保のための投資を優先したいと思います。

その他の質問
・本市における学校給食について

発達障がい児・者への支援について



創政クラブ 大川 陽一

議員 発達障がい児・者の支援において、本市の障がい福祉課、こども課、児童施設課、健康づくり課、学校教育課の5課が連携し、情報交換や協議を行うことで、幼児から中学生まで15年間にわたってきめ細やかな支援ができるかと考えます。この連携の意義と今後について伺います。

健康医療部長 今後については、1歳6カ月児健診の際に、サクセスエイと呼ばれる行動観察法を導入し、スクリーニングの精度向上を図りたいと思います。

福祉こども部長 5課による発達支援関係課調整会議を今年度開催しました。いずれの課も単独での対応は限界があるため、今後も積極的に相談窓口のあり方等について検討や協議を続けます。

議員 教職員のスキルアップについて、教育長の所見を伺います。

議員 発達障がいや虐待の相談のワンストップ化のためにも、複合型の発達・教育相談センターを設置することについて、市長の所見を伺います。

市長 今後は発達障がいや虐待などに対し、総合的に対応する相談窓口を庁舎外に作ってワンストップ化するとともに、心理士や精神保健福祉士などの専門的知識のある人を集めて、質の向上を図るよう調整をしていきたいと思っています。

芸術文化の振興について



公明クラブ 五十嵐 あや子

議員 芸術は人の心を変えてリラックスできるなど、本当に素晴らしいものです。現在の本市では、エアリスや市民会館を中心に音楽鑑賞に親しむ機会が大変多くなりました。その中で特に評価したいのは、おた芸術学校です。その設立の目的と活動状況を伺います。

として、本科では毎年定期公演を行っており、附属団体も各種の式典やイベント等に出演しています。また、自主事業としてぐんまアマチュアオーケストラサマーフェスティバルを開催するなど、活発に活動しています。

文化スポーツ部長 芸術を学ぶ機会を提供し、個性ある人材を育成することにより、芸術文化溢れる心豊かなまちをつくることを目的に、専門家から高水準の教育を受けられる環境を提供するために設立しました。活動

市長 芸術学校では、特にオーケストラに関しては、飯森泰次郎さんを中核として活動できていることが誇りであると同時に、大きな求心力になっていると思います。絵画についても同様で、中核となる人のもと、展覧会を開催するなどしたほうが良いと思います。

議員 本市の新人画家のために、絵画の展示場所として庁舎等の公共施設の壁面等を開放することについて所見を伺います。

市長 新人という定義であれば対象が多すぎて、数多くの希望があった場合に收拾がつかなくなってしまうことと、絵画の展示に必要な照明等の整備に費用が多くなることから、難しいと思います。

その他の質問
・女性の活躍推進について
・障がい者スポーツの推進について

法令遵守徹底のためのぐんま国際アカデミー学校債の期日前償還について



日本共産党 水野 正己

議員 平成30年9月20日の決算特別委員会で、財政調整基金で購入したぐんま国際アカデミー学校債7.5億円は条例違反の状態だと解釈できる答弁がありました。11月16日の総務企画委員会では会計管理者から、1.5億円が11月1日に返済され、残り6億円については平成31年3月末までの返済を求めたとの報告がありました。しかし、法令遵守を考えれば半年も猶予期間を与えることなく、速やかに返済を求めべきです。

議員 返済のめどが立っているのか伺います。

市長 法令遵守の観点からも、年内に理事会を開いて返済時期の結論を出すよう申し入れをしています。

議員 財政調整基金の運用には換金の容易性と確実な元本保証が必要です。この学校債は期日前償還可能とされますが、9月20日から2カ月以上も返済が滞っています。期日前償還可能と判断した理由を伺います。

市長 期日前償還の要請を受け、学園は理事会を開き、その月の担当者会議で指導力向上を図っています。今後は、発達障がいに対して専門的な指導力を持つ教員を増員してもらえらるよう、県の教育委員会に強く要請していきたいと思っています。

その他の質問
・公共交通対策の充実について

委員会は 次の議案を 審査しました

本会議で各常任委員会に付託された議案の審査結果について、定例会最終日に行われた委員長報告から要旨を抜粋してお知らせします。

総務企画委員会

■太田市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

説明 人事院勧告に基づき、国家公務員等の給与が改正されたことに準じ、平成30年4月にさかのぼって給料表の水準を平均0.18%引き上げます。さらに、平成30年12月期の勤労手当の支給率を0.05月引き上げて0.95月とし、期末勤労手当支給率を年間4.45月とする。平成31年度以降の期末勤労手当の支給率を再配分します。

5千円です。

説明 群馬県では、平成32年4月からの会計年度任用職員制度導入に先駆け、平成31年4月より非正規職員への処遇改善のため、結婚休暇や出産休暇の付与を実施することです。同様に、本市においても非正規職員の処遇改善を前倒しして行う考えがあるのか伺います。

説明 各種休暇の付与等は、会計年度任用職員の制度導入の際にあわせて検討したいと思えます。

説明 本市における臨時職員の時給が900円に引き上げられた後に、昨年、今年と群馬県の最低賃金が引き上げられていることや、人事院勧告の官民較差是正の目的を鑑みて、本市における非正規職員の賃上げも人事院勧告に準じて行うべきと思われることについて伺

説明 一般職員の賞与等の引き上げ総額は3240万円程度、給料表改定分の引き上げ総額は1432万円程度、特別職等を含む引き上げ総額は全体で4775万

います。

説明 臨時職員の賃金の決定については、最低賃金を参考とはしますが、社会情勢やその他の状況を考慮して決定すべきものです。また、人事院勧告はあくまでも正規職員を対象としたものです。

審査結果 原案可決

■市長等の給与に関する条例の一部改正について

説明 人事院勧告に基づき、国家公務員等の給与等が改正されたことに準じ、市長等の平成30年12月期の期末手当の支給率を0.05月引

き上げて2.325月として年間4.45月とする。期末手当の支給率を再配分します。

説明 人事院勧告に基づき、国家公務員等の給与等が改正されたことに準じ、議員の平成30年12月期の期末手当の支給率を0.05月引き上げて2.325月として年間4.45月とする。同様に、平成31年度以降の期末手当の支給率を再配分します。

審査結果 原案可決

■太田市尾島健康福祉増進センター条例の一部改正について

説明 太田市尾島健康福祉増進センターについて、施設の障がい者の利用促進および経済的負担の軽減を図るため、福祉浴室使用料の見直しなどに伴い、条例の一部を改正します。

審査結果 原案可決

健康福祉委員会



■太田市地域活動支援センター条例の一部改正について

説明 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律が改正になり、本条例の条文を精査したところ差異が発見された

ため、条文の一部を改正します。

審査結果 原案可決

説明 太田市新田福祉総合センター条例の一部改正について

センターにおいて、施設の現状と条例の表記に差異があったため、現状に即した表記に条例の一部を改正します。また、施設利用者への経済的負担の軽減を図るため、カラオケ料金などの使用料の見直しに伴い、条例の一部を改正します。

について伺います。**説明** 休泊児童館は休泊小学校から離れたところに位置しており、休泊小学校区のほかの放課後児童クラブと比べて小学校から遠いという立地的問題はあります。が、休泊小学校区内においては今後も放課後児童館の増加が見込まれ、その需要に応える体制の構築が必要です。また、休泊小学校近隣で新たに開所できる場所がないことから、休泊児童館内に設置します。



説明 群馬県福祉医療制度の見直しによる群馬県福祉医療費補助金交付要綱の一部改正に伴い、在宅医療や施設入所者との公平性の観点から、入院時食事療養標準負担額の支給について、重度心身障がい者及び高齢重度障がい者となる者に対して所得制限を加えるなど、所要の条文の整備を行います。

審査結果 原案可決

説明 土砂等の埋立て等による汚染や崩落等の災害を防止するため、群馬県の条例で規制できない1000平方メートル以上3000平方メートル未満の埋立て等について、必要な規制を定める条例を制定します。

審査結果 原案可決

■太田市放課後児童クラブ条例の一部改正について

説明 休泊小学校区で現在開所している放課後児童クラブおよび子どもプラッツにおいて、児童数が大幅に増加している状況であることから、太田市休泊児童館放課後児童クラブを新規に設置することに伴い、所要の改正を行います。

説明 指定管理者の指定について(太田市新田ななくさ

域活動支援センター)**説明** 太田市新田ななくさ地域活動支援センターを、社会福祉法人新田愛和会に、平成31年4月1日から3年間、指定管理者として管理を行わせませう。

月1日から5年間、指定管理者として管理を行わせませう。**説明** 指定管理の期間について伺います。**説明** 他の放課後児童クラブの指定管理期間を5年としていることと、多くの子どもを預かるという業務の性質上、安定した運営を継続的に行っていただきたいことから、5年に設定しました。

審査結果 原案可決

説明 太田市木崎放課後児童クラブを、社会福祉法人木崎育援会に、平成31年4

審査結果 原案可決

都市産業委員会



説明 清掃センターにおける事業系一般廃棄物の処理手数料を、ごみ処理コストおよび近隣自治体との均衡を踏まえた適正な水準に改定する必要があるため、10キログラムにつき130円から200円に改定します。

審査結果 原案可決

説明 建設中の新ごみ焼却施設が稼働した場合の処理手数料について伺います。

説明 太田市外三町広域清掃組合で管理運営を行うため、今後、組合で条例等を定めていきます。

審査結果 原案可決



説明 清掃センターに搬入される事業系一般廃棄物と、家庭系一般廃棄物の判別の方法を伺います。**説明** 搬入される方の申請によりますが、受付時に不審な点があれば指導しています。**説明** 建設中の新ごみ焼却施設が稼働した場合の処理手数料について伺います。**説明** 太田市外三町広域清掃組合で管理運営を行うため、今後、組合で条例等を定めていきます。

審査結果 原案可決

政策評価・事務事業評価の 対象事業を再検証しました

市議会では平成26年度から平成29年度まで、各常任委員会において、政策評価・事務事業評価を行ってきました。今年度は、例年行ってきた評価ではなく、過去に評価を実施し、執行者に対して提言等を行ってきたそれぞれの事業について、評価実施後の執行者の対応等を各常任委員会で検証することとしました。

なお、太田市議会ホームページに各事業の検証結果について掲載していますので、ぜひご覧ください。

● 総務企画委員会

年度	評価対象事業名
平成27年度	収納対策事業
平成28年度	市政情報発信事業
平成29年度	おおた市民債発行事業

● 健康福祉委員会

年度	評価対象事業名
平成26年度	市民健康診断事業（自己負担1コイン化含む）
平成28年度	こどもプラッツ推進事業
平成29年度	一般介護予防事業

● 市民文教委員会

年度	評価対象事業名
平成26年度	デマンドバス運行委託事業
平成26年度	1%まちづくり事業
平成27年度	生徒指導充実事業（おおたん教育支援隊含む）
平成28年度	中・高齢者生き甲斐づくり推進事業
平成29年度	おおたスポーツアカデミー運営委託事業

● 都市産業委員会

年度	評価対象事業名
平成26年度	狭あい道路整備事業
平成27年度	八王子山公園（墓所増設）整備事業
平成27年度	太陽光発電システム導入報奨金事業
平成28年度	おおた芝桜まつり・イルミネーション運営業務委託事業
平成29年度	太田市金券取扱事務事業

※委員会で扱った事業の数は、平成28年度に組織機構が変わり、委員会の所管事項も変更となったため、偏りがあります。

調査および審査しています。

総務企画委員会

市行政の総合企画のこと、行財政運営や市有財産の管理、市税の賦課・徴収および公金滞納整理に関すること、消防・救急業務、防災

議会運営委員会

会期・議事日程に関すること、議案や請願の取り扱いに関すること、会議規則等の議会関係の例規に関することなど、議会運営全般について協議しています。

委員会とは

現在、太田市議会には常任委員会、議会運営委員会、特別委員会が設置されており、議員は必ず1つの常任委員会の委員になることになっています。

太田市議会

知っていただけますか？



市民文教委員会

市民サービスの向上、公共交通、生涯学習、社会教育、スポーツ振興、教育環境の整備、青少年の健全育成、文化財の保全・活用に関することなどを調査および審査しています。

健康福祉委員会

社会福祉に関すること、保険事業および保健衛生に関することなどを調査および審査しています。

都市産業委員会

産業振興に関すること、環境行政、農業施策、都市計画や区画整理に関すること、道路や住宅の整備および維持管理のこと、下水道事業等のこと、公園や緑地の整備および維持管理のこと、公有地の拡大等に関する調査および審査しています。

有害鳥獣対策 調査特別委員会

八王子丘陵、金山丘陵周辺、渡良瀬川周辺等において増加する有害鳥獣（イノシシ、ハクビシン、タヌキなど）の被害対策について、集中的に調査研究を行っています。

公共交通対策 調査特別委員会

交通利便性向上のための公共交通のあり方について、集中的に調査研究を行っています。

予算特別委員会

3月定例会において設置し、一般会計、特別会計、企業会計の予算審査を行います。

決算特別委員会

9月定例会において設置し、一般会計、特別会計、企業会計の決算審査を行います。

議会報告会・意見交換会

市議会の活動状況を市民の皆さまにお知らせし、市民と議員が直接意見交換を行える場として、議員全員出席のもと「議会報告会・意見交換会」を平成30年11月9日（金）に開催しました。今回も昨年と同様に市民の皆さまがより参加しやすい環境をつくるため、会場を2会場に分け、葦川行政センターと生品行政センターで同時開催しました。

報告会では、各会場において議長や副議長、各常任委員会、決算特別委員会や有害鳥獣対策調査特別委員会および公共交通対策調査特別委員会の委員長や副委員長から、議会の活動報告や委員会での審議内容などについて説明を行いました。その後、会場に集まった皆さまから、それぞれ関心のある議案や現在協議中の事項について質問があり、それらの質問に対し、議長を

はじめ各委員長等が審議内容を詳しく説明しました。

また、その後に開催された意見交換会では、行政や議会全般のことについて市民と議員が意見を交換し、市民からは市政全般に対するさまざまな意見や要望が出されました。「太田市議会 議会報告会・意見交換会報告書」からその一部を抜粋してお知らせします。

今回、皆さまからいただいた意見や要望を今後の議会活動と運営に生かしていきたいと思えます。

なお、太田市議会ホームページに「太田市議会 議会報告会・意見交換会報告書」の全文を公開していますので、ぜひご覧ください。

意見交換会

【葦川会場】

問 無料バスについては、バス停がバスに乗る人の家の近くにないと不便です。葦川小学校付近や台之郷3区の賀茂神社付近、台之郷公園などに停留所を設置するよう要望書も出しています。議会としても対応をお願いしたいと思います。

答 路線自体を変えることなく、新たに乗降場所を設定することは可能であると思えます。乗降場所の検討については「4月以降に検討したい」と委員会で答弁がありました。進捗状況を見ながら、委員会でもしっかり議論していきたいと思えます。

問 高齢者の居場所づくりとして、葦川児童館でお茶の間カフェを行っていますが、今まではお茶の間カフェとして利用するためにはあれこれと不都合がありました。条例が改正されましたが、いつから便利になるのでしょうか。

答 児童館の利用について、子どもやその保護者のためだけでなく、地域に開かれた場所にしていくために条例が改正されました。少々時間がかかるかもしれませんが、実情に応じた使いやすい形での利用が可能になると考えています。

【生品会場】

問 議長が毎年交代し、誰が議長なのかよく分かりません。議会ではその任期について改革をする予定はないのでしょうか。

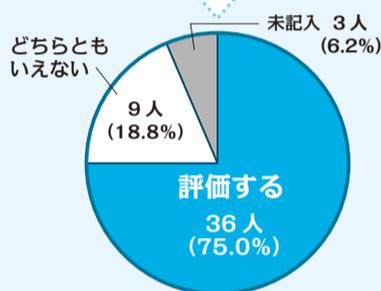
答 議長の任期について、1年とすることが良いのか、複数年とすることが良いのか、いろいろと意見があると思えます。議会としても議論していきたいと思えますので、見守っていただきたいと思えます。

問 太田市は暮らしやすい安心安全なまちだと言われますが、旧太田市と旧3町の間には格差があるように思えます。生活環境整備が遅れているところにももっと目を向けてもらいたいです。また、旧新田庁舎周辺の再開発については、事前に地元の意見を聞く機会があっても良いのではないのでしょうか。

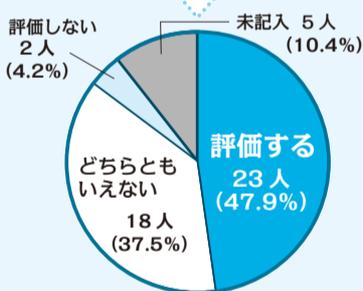
答 生活環境整備における地域格差は旧市町の区別なく、それぞれの地域事情を考慮して順次進めています。旧新田庁舎の周辺整備については複合施設の設置案がありますが、具体的な内容は決まっています。市としては、建設予定地周辺の古くなった図書館や保健センター、プール等の再整備を視野に、地域の皆さんの意見を聞きながら、時間をかけて検討していく方針と聞いています。

葦川会場

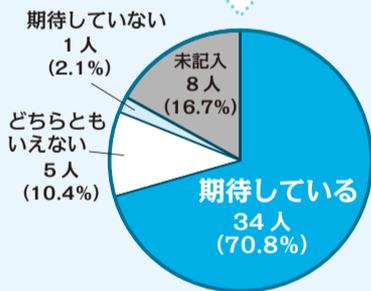
議会報告会を開催したことへの評価について



議会報告会の内容について

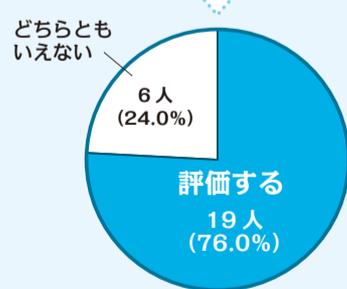


議会への期待について

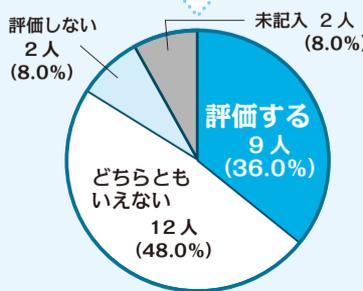


生品会場

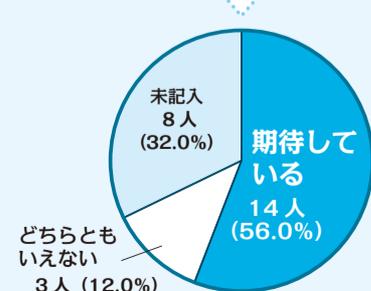
議会報告会を開催したことへの評価について



議会報告会の内容について



議会への期待について



12月定例会の

議案の審議結果をお知らせします

《市長提出議案》

番号	件名	付託先	審議結果	採決結果
議案第85号	太田市教育委員会委員任命の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第86号	太田市農業委員会委員任命の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第87号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	可決	賛成全員
議案第88号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	可決	賛成全員
議案第89号	平成30年度太田市一般会計補正予算(第2号)について	省略	可決	賛成全員
議案第90号	太田市地域活動支援センター条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第91号	太田市新田福祉総合センター条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第92号	太田市尾島健康福祉増進センター条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第93号	太田市放課後児童クラブ条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第94号	太田市福祉医療費支給に関する条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第95号	太田市土砂等による埋立て等の規制に関する条例の制定について	都市産業	可決	賛成全員
議案第96号	太田市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成多数
議案第97号	指定管理者の指定について(太田市新田ななくさ地域活動支援センター)	健康福祉	可決	賛成全員
議案第98号	指定管理者の指定について(太田市木崎放課後児童クラブ)	健康福祉	可決	賛成全員
議案第99号	財産の取得について(内部情報系端末及びディスプレイ)	省略	可決	賛成全員
議案第100号	財産の取得について(給食室調理機器一式)	省略	可決	賛成全員
議案第101号	平成30年度太田市一般会計補正予算(第3号)について	省略	可決	賛成多数
議案第102号	平成30年度太田市介護保険特別会計補正予算(第2号)について	省略	可決	賛成全員
議案第103号	平成30年度太田市下水道事業等会計補正予算(第2号)について	省略	可決	賛成全員
議案第104号	太田市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
議案第105号	市長等の給与に関する条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成多数
議案第106号	太田市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成多数

※「付託先」欄において「省略」とあるのは、本会議において委員会付託の省略が行われたことを示します。

《請願》

番号	件名	結果
請願第13号	国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求めることについて	不採択
請願第14号	「会計年度任用職員制度施行に伴う臨時・非常勤職員の地位・待遇改善を求める」意見書提出を要請することについて	不採択
請願第15号	核兵器禁止条約への日本政府の署名・批准を求めることについて	継続審査

請願不採択の理由

番号	理由
請願第13号	消費税の増税は、増大する社会保障費の財源を確保することが目的であり、少子高齢化を乗り切り、安定した社会保障のもとで、安全・安心な国民生活を実現するためには、やむを得ない必要な政策判断であると考えられるため
請願第14号	公務員の任用は、労働契約ではなく、任命権者の任用行為であり、長期間の継続的な勤務をもって、正規職員化するという身分保障は認められない。また、新たに創設された会計年度任用職員制度では、労働者性に考慮して、期末手当の支給が可能となるなど、処遇改善が図られることが明確であると考えられるため

《陳情》

番号	件名
陳情第22号	第60回群馬県商工会議所議員大会の決議に関することについて
陳情第23号	平成31年度税制改正に関することについて

12月定例会で決まった人事

11月30日の本会議において市長から提出された人事案件は、賛成全員により同意、可決されました。

教育委員会委員

池田光男さん

農業委員会委員

藤澤武則さん

人権擁護委員候補者

中島貞夫さん

今泉廣司さん

エフエム太郎 76.7MHz

「太田市議会総括質疑」

を放送します。

定例会総括質疑の様態をエフエム太郎で放送（録音）します。3月定例会分の放送は3月11日(月)の午後2時から予定しています。詳しい放送日程は太田市議会ホームページでお知らせします。また、エフエム太郎はJCB Aインターネットサイマルラジオを通じてインターネットでも放送を聴くことができます。ぜひお聴きください。



皆さんの意見を

聞かせてください

「市議会だより」

読んでのご意見は？

「市議会ホームページ」

見て感じたことは？

市議会の活動状況をより分かりやすくお知らせし、市民の皆さんとのパイプ役として活用いただけるよう、さらなる紙面や画面の充実を図るため、皆さんからのご意見をお待ちしています。

問い合わせ

太田市議会事務局

☎0276-4711806

FAX 0276-4711890

E-mail: otagakai@mx.city.ota.gunma.jp

太田市議会ホームページから 議会中継や会議録をご覧いただけます。

太田市議会

検索

<http://www.city.ota.gunma.jp/240sigikai/>

本会議の詳細は、太田市議会ホームページの市議会インターネット中継および会議録検索からご覧いただけます。

また、冊子による会議録も市役所の市政情報コーナーや市立図書館などにご用意しています。なお、12月定例会については、3月下旬に公開予定です。

3月定例会の総括質疑の案件については、2月18日からホームページでご覧いただけます。



2次元コードから太田市議会ホームページ携帯版にアクセスできます。

